

令和5年度 経営発達支援事業及び事業継続力強化支援事業
評価・見直し 結果報告書

1. 評価機関名 中札内村商工会 経営発達支援事業評価委員会
2. 開催方法 巡回にて意見聴取
3. 参集者

商工会	会 長	吉倉	孝尚
	副会長	時安	徹
	同	曾根	俊明
	理 事	田代	俊幸
	同	赤部	順哉
	同	森田	友昭
	事務局長	加藤	成孝
	経営指導員	中村	祐介
外部有識者	中札内村役場産業課	課 長	尾野 悟里
	帯広信用金庫中札内支店	支店長	水野 洋平

4. 評価方法

巡回にて資料の配布を行い、コメント等を外部有識者をはじめとした評価委員から聴取し、事業の改善に繋げる。

下記について意見があった。

(尾野委員)

令和5年度の経営発達支援事業の評価について「小規模事業者に対する経営分析支援」は、計画目標値12件に対して、目標値を上回る20件(目標値+66%)の実績があり、経営指導員の巡回訪問等により事業計画策定件数の増加(令和5年度実績16件)にもつながっていると評価しています。

経営分析支援と事業計画の策定は、本村の「まちなかにぎわいづくり起業家等支援事業補助金」(村単独事業)の執行にあたって中札内村商工会において事業計画の精査を担って頂いており、補助金交付決定の判断材料の要となっています。

また、その後の定期的な経営診断や指導も行っており、事業者の事業継続に向けた支援を行って頂いています。

このほか、需要動向調査や新たな需要の開拓等に関する取組についても、目標で設定した数値と同数の実績値となっており、中小事業者の経営発展支援に向けた取組みが進められていると評価できます。

(水野委員)

① 事業計画策定支援について

- ・当店の与信取引先が計画を策定されるケースも想定されることから、計画策定支援先につきましては、情報共有していただけるとありがたいです。
- ・事業承継については、地域経済の維持を図る観点から最重要項目と判断しております。地元商工会様との連携も非常に大事な要素でありますので、些細なことでもご相談いただければと思います。

② 経営発達支援事業について

- ・当店も商談会の案内の他、販路拡大、新商品開発、新事業展開について個別対応できます。外部専門家とも業務提携しておりますので、会員に周知していただければと思います。

(吉倉会長)

キャッシュレス決済の導入店については、特に道の駅のお店については100%（設置率）を目標にねばり強く声掛けを進めていくべき。

持続化補助金・村にぎわいづくり補助金・伴走型補助金については、今後も力を入れて支援してほしい。

展示会や商談会の出展事業者については、固定化せずさまざまな事業者の声掛けをしてはどうか。

中札内村での創業支援、中札内村移住しての開業支援は、今後もHPを通じて積極的に行ってほしい。

(時安副会長)

専門家派遣を活用した経営分析支援で目標値を上回る実績を達成出来たことは評価できる。経営課題の深堀が支援策の考察～補助金採択につながり、また、創業計画策定についても資金調達につながったことから、支援事業を継続できればと思う。

(曾根副会長)

総務経営改善委員会、地域産業振興対策委員会を有効に活用し、各役員の経営発達支援事業に関する現状の把握、意識の改善を促す。その上で委員会等で年度始めに各事業に関して具体的目標を定め、年度を通して携わっていくことが望まれる。具体的には七夕まつり実行委員会くらいのことを各事業で展開していければよいのでは。また、本年度から発行される会報において会員にも事業内容、実績等を馴染みやすく、わかりやすく周知していければいいのですが。

理事会でも委員会活動の活用について意見も出ていたこともあり、正副会長会議で方向性を定めてはどうでしょうか。

以上、評価委員より意見があった内容を加味し、経営発達支援事業の効果的な執行に繋げていく。